

精神保健福祉センター報

令和6年度

奈良県精神保健福祉センター

目 次

1	職 員	2
2	精神保健福祉相談	2
3	教 育 研 修	3
4	普 及 啓 発 事 業	3
5	自 殺 対 策 事 業	4
6	依 存 症 対 策 事 業	8
7	災 害 対 策 事 業	9
8	精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築	10
9	精神医療審査会	11
10	技術支援・関係機関との連携	12
11	精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療（精神通院）	13

1 職 員

令和7年3月31日現在

職 種 区 分	医 師	事 務	精神保 健福祉 相談員	心 理 判定員	電 話 相談員	保健師	合 計
職 員	2 [内兼務1]	7 (5)	2	0	1 (1)	2 (1)	14 (7)

* () は会計年度任用職員

2 精神保健福祉相談

精神保健福祉センターでは、電話や面接による精神保健福祉に関する相談支援を実施しています。
令和6年度における精神保健福祉相談実績延べ件数は、表1から表7のとおりです。

表1 相談内訳

	件数	%
所内相談	46	11.2
電話相談	362	87.9
訪問相談	3	0.7
手紙 (メールを含む)	1	0.2
計	412	100.0

表2 利用状況

	件数	%
新 規	332	80.6
継 続	80	19.4
計	412	100.0

表3 相談者

	件数	%
本 人	184	44.7
家 族	177	43.0
本人家族	4	0.9
その他	47	11.4
計	412	100.0

表4 相談経路

	件数	%
医療機関	18	4.4
保健所	0	0.0
市町村	9	2.2
関係機関	43	10.4
センターホームページ	39	9.5
広報	4	1.0
一般情報	290	70.4
その他不明	9	2.2
計	412	100.0

表5 年齢別・性別

性別 年齢	男		女	
	件数	%	件数	%
10歳未満	1	0.4	0	0.0
10～19歳	8	3.2	13	8.2
20～29歳	38	15.1	26	16.4
30～39歳	33	13.1	8	5.0
40～49歳	34	13.5	19	11.9
50～59歳	28	11.2	18	11.3
60～69歳	38	15.1	17	4.4
70歳以上	9	3.6	7	10.7
不明	62	24.7	51	32.1
計 ※	251	100.0	159	100.0

(※)性別不明2件を除く

表 6 相談内容

	件数	%
精神疾患に関すること	141	27.8
老人精神保健に関すること	12	1.4
社会復帰に関すること	1	0.2
アルコール依存に関すること	10	1.2
薬物依存に関すること	63	28.9
ギャンブル依存に関すること	66	22.1
ネット・ゲーム依存	10	0.7
思春期に関すること	11	2.6
心の健康づくりに関すること	21	2.4
うつ・うつ状態に関すること	23	1.4
摂食障害に関すること	7	2.6
てんかんに関すること	3	0
その他	44	8.7
計	412	100.0

表 7 対応内容

	件数	%
傾聴・助言	238	57.8
情報提供	149	36.2
他機関紹介	13	3.1
センター来所予約	12	2.9
計	412	100.0

3 教育研修

県内関係諸機関の精神保健福祉業務に従事する各職種に対して、精神保健福祉に関する専門的知識と技術向上を図るため、研修会及び連絡会議等を開催しています。

研修名	内容	講師	参加者数	実施日
自殺未遂者支援研修会（基礎編）	生きるを支援する ～「死にたい」と言われたら…教育現場で、相談場面で～	一般財団法人信貴山病院ハー トランドしぎさん 院長 徳山 明広 氏	145 名	令和6年 10月18日
依存症対策研修会	① 奈良県ギャンブル等依存症対策推進計画（案）について ② 奈良県精神保健福祉センターでの取組 ③ ギャンブル依存症ってなに	① 疾病対策課職員 ② 精神保健福祉センター職員 ③ 独立行政法人大阪府立病院 機構大阪精神医療センター 医務局特任副部長 入来 晃久 氏	54名	令和7年 3月11日

4 普及啓発事業

県内関係諸機関において精神保健福祉に関する知識等を啓発しています。

（１）ゲートキーパーパネル展示

広く県民にゲートキーパーや自殺対策についての理解を深めてもらうことを目的とし、9月の自殺予防週間及び3月の自殺強化月間において以下のとおり、ゲートキーパーパネル展示等を行いました。

実施日・会場	令和6年9月9日～16日 奈良県立図書情報館2階ホールカフェ横
実施日・会場	令和7年3月3日～31日 奈良県精神保健福祉センター（1階ロビー）
内 容	・ゲートキーパーに関するパネルの掲示（9枚） ・普及啓発グッズ（A4ファイル、ならこころのホットライン啓発カード、リーフレット、ティッシュ）の配布

5 自殺対策事業

奈良県では、平成 29 年度に誰も自殺に追い込まれることのない「健康な心で暮らしやすい奈良県」を実現するために「奈良県自殺対策計画」を策定しました。本計画に基づき、平成 30 年 4 月に「奈良県自殺対策支援センター」を設置されました。令和 4 年には、国の自殺総合対策大綱が改定され、本県でも新たな大綱を踏まえた「奈良県自殺対策計画」が、令和 5 年 3 月に改定されました。今後とも行政や関係機関、民間団体などが連携を図りつつ、保健、医療、福祉、教育、労働、法律等に関わる総合的な取り組みを実践し、地域の実情に応じたきめ細やかで効果的な対策を実施していきます。

(1) 相談事業

① 電話相談「なら こころのホットライン」（開設時間：平日 9:00～16:30 ※当面の間受付は 16:00）

平成 22 年 1 月より専用回線「なら 自死遺族・こころのホットライン」を設置し、自死遺族のためのこころの相談を開始しました。平成 22 年 4 月からは自殺予防として「死にたい」と思うほどのつらい気持ちを抱えた方にも対象を拡げて電話相談を実施しています。

	自死遺族	自殺予防	合計
相談延べ件数	14	1,704	1,718

② 面接相談

面接による、自殺予防相談、自死遺族相談を実施しています。

	自死遺族	自殺予防	合計
相談者数	2	1	3
相談延べ件数	14	1	15

③ 自死遺族への支援

自死遺族の方からの電話では、自助グループや当センターでの自死遺族支援に関する情報提供を求めて、電話をかけてこられる方がたくさんおられます。当センターでは、自死遺族の方に対する面接を行っています。また、奇数月第 2 月曜日に、「奈良いのちの電話」が行う自死遺族支援「よりそいの会あかり」の“グリーフスペースさくらい”を、自死のご遺族同士が語り合う場として提供しています。

※自死遺族支援 “よりそいの会あかり” については http://www.nara-inochi.jp/ml_6_1.html を参照下さい。

④ ハローワークでほっとコーナー

平成 26 年 4 月から、奈良県と奈良弁護士会が協力し、自殺対策の一環として、ハローワークの一角を借りて、弁護士による無料法律相談を行っています。職場・家庭での悩みや、借金・収入の問題など、暮らしと仕事に関する様々な悩みに対応しています。ここでは、弁護士がハローワークで待機する形をとることにより、気軽に相談できる機会として位置づけています。

	実施時期	相談者数
ハローワーク奈良	金曜日 13:30～16:30	125
ハローワーク大和高田	水曜日 13:30～16:30	107

(2) ゲートキーパー養成講座

① 市町村別ゲートキーパー養成講座開催状況

自殺予防について正しい知識を持ち、身近な人のこころの変調に「気づき」、話しを「聴き」、必要な支援に「つながり」、そして地域で「見守る」役割を担うゲートキーパーを養成し、地域における自殺対策を強化することを目的に、市町村が主体となり実施しています。令和 6 年度は、39 市町村中 25 市町村で、合計 72 回のゲートキーパー養成講座が開催され、2,437 名のゲートキーパーが養成されました。

令和 6 年度の市町村別の養成講座実施状況は表 8 のとおりです。

表 8

市町村名	R 4 年度				R 5 年度				R 6 年度			
	職員		その他		職員		その他		職員		その他	
	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数
奈良市	1	231	3	60	1	1649 *	5	517 *	1	308 *	2	28 *
大和高田市	1	7	1	3			1	35			1	30
大和郡山	1	23			1	24	2	40			3	53
天理市			1	19			1	35			4	75
橿原市			1	32	1	428 *	1	31	1	551 *	22	277
桜井市	6	196			1	25	2	39	1	34	1	17
五條市	1	164			3	151			3	112	1	86
御所市							1	28			1	45
生駒市					1	40	2	115	1	33	1	41
香芝市			2	48	1	40	1	13	2	49	2	110
葛城市					1	17			1	130 *		
宇陀市							2	38			2	45
山添村												
平群町	1	60			1	22	1	41	1	20	1	13
三郷町	4	76			2	17	6	180	2	23	4	31
斑鳩町	1	24			1	19	1	149	1	27	1	27
安堵町	1	14									2	31
川西町			1	22			1	19			1	11
三宅町			1	9			1	9			1	18
田原本町							1	45			1	33
曽爾村												
御杖村											1	12
高取町							1	23				
明日香村												
上牧町	1	45	1	25	1	39	1	28	1	42	1	29
王寺町	1	32					1	18			1	24
広陵町			2	43			1	21	1	17		
河合町	1	31			1	80 *						
吉野町												
大淀町			3	27			1	15			1	5
下市町												
黒滝村												
天川村												
野迫川村												
十津川村												
下北山村												
上北山村												
川上村	2	36	1	16	1	17	1	15			1	50
東吉野村												
合 計	22	939	17	304	17	2568	35	1454	16	1346	56	1091

* はオンライン講座を含む

②関係機関・民間団体等主催のゲートキーパー養成講座開催状況

令和 6 年度の関係機関・民間団体等主催の養成講座実施状況は表 9 のとおりです。

表 9

関係機関名	R4年度		R5年度		R6年度	
	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数
奈良県教育委員会	1	110	1	90	1	99
奈良県消防学校	1	42	1	43	1	56
白鳳短期大学	1	40	1	40	1	40
ひらく心理相談室			1	25	1	60
奈良いのちの電話協会	1	30				
奈良県総合医療センター	1	25	1	37	1	27
合 計	5	247	5	235	5	282

(3) 自殺未遂者支援

① 自殺のハイリスク者といわれる自殺未遂者への対策は、自殺を未然に予防するために重要な課題のひとつです。人材育成や関係機関との連携により、自殺未遂者への支援体制を構築することを目指し、研修を実施します。

内 容	開 催 日	参加者数	対 象
自殺未遂者支援研修会（基礎編）（再掲） 講演 生きるを支援する ～「死にたい」と言われたら…教育現場で、 相談場面で～ 講師 信貴山病院ハートランドしぎさん院長 徳山 明広 氏	令和6年 10月18日	145名	市町村、保健所、 精神科病院、教育関係、 学校医、警察、消防、 地域相談支援事業所の職員

② 救急告知病院・精神科医療機関との連携を強化し、退院後の地域における未遂者支援の充実を図るため、奈良県総合医療センターに出向き入院中の未遂者との面接を実施するとともに、退院前カンファレンスへ参加しました。令和6年度には、1例（実数）に事例について延べ1回対応しました。

(4) 市町村・関係機関支援

市町村が自殺対策に関する計画を策定し、地域の実情に応じたきめ細かな自殺対策を計画的に実施するために、必要な情報の収集・分析・提供を行い、市町村自殺対策計画の推進や進捗にかかる支援を行っています。また、市町村が主催する自殺対策に関連する会議に出席しました。

（5回：奈良市、香芝市、橿原市、大淀町、教育研究所）

(5) 県自殺対策計画の推進にかかる支援

「奈良県自殺対策計画」に基づき、地域の実情に応じたきめ細やかで効果的な対策を実施するため、奈良県自殺対策計画の推進や進捗管理のために開催される会議等に参画しました。令和6年度は、本庁自殺対策主管課（疾病対策課）が主催の自殺対策連絡協議会が令和7年3月26日にオンライン開催され、自殺対策支援センターからも事務局として出席しました。令和7年度に向けて奈良県の自殺の動向と取組を報告しました。

6 依存症対策事業

① 薬物依存症治療回復プログラム

平成 28 年度より薬物依存症者の回復を支援するため、全国で先行実施例のある『SMART PP』を活用した集団による回復プログラムを実施しています。

令和 6 年度の日程及び参加者は表 10 のとおりです。

表 10

第1回	令和6年4月11日	なぜ薬物やアルコールをやめなきゃいけないの？
第2回	5月19日	引き金と渴望
第3回	6月13日	あなたのまわりにある引き金について
第4回	7月11日	あなたのなかにある引き金について
第5回	8月8日	これからの生活のスケジュールを立ててみよう
第6回	9月12日	依存症ってどんな病気？
第7回	10月10日	回復の地図
第8回	11月14日	再発を防ぐには
第9回	12月12日	再発の正当化
第10回	令和7年1月16日	回復のためにー信頼と正直さー
第11回	2月13日	相手に「NO」を伝えるスキル
第12回	3月13日	強くなるより賢くなろう
参加者数（延べ）	71名	

② ギャンブル依存症（当事者）ミーティング

平成 30 年度より試行的に、ギャンブル依存症者に対して集団による回復プログラムを実施しています。令和 6 年度の日程及び参加者は表 11 のとおりです。

表 11（当事者ミーティング）

第 1 回	令和 6 年 4 月 3 日	あなたのギャンブルについて整理してみましょう
第 2 回	6 月 5 日	引き金から再開にいたる道すじと対処
第 3 回	7 月 3 日	再開を防ぐために
第 4 回	8 月 7 日	私の道しるべ
第 5 回	9 月 4 日	回復への道のり
第 6 回	10 月 2 日	回復のために～正直さと仲間～
第 7 回	11 月 6 日	あなたのギャンブルについて整理してみましょう
第 8 回	12 月 4 日	引き金から再開にいたる道すじと対処
第 9 回	令和 7 年 1 月 8 日	再開を防ぐために
第 10 回	2 月 4 日	私の道しるべ
第 11 回	3 月 5 日	回復への道のり
参加者数（延べ）	26 名	

③ ギャンブル依存症（家族）ミーティング

平成 31 年度より、ギャンブル依存症者の家族に対して同じ悩みを持つ家族同士が意見交換できる場を開催しています。また、必要に応じて回復プログラムを実施しています。

令和 6 年度の日程及び参加者は表 12 以下のとおりです。

表 12 （家族ミーティング）

第1回	令和6年4月16日	ギャンブル依存症とは
第2回	6月18日	イネイブリングをやめる
第3回	7月16日	新しいコミュニケーションスキルⅠ
第4回	8月20日	新しいコミュニケーションスキルⅡ
第5回	9月17日	あなた自身の生活を豊かにする
第6回	10月15日	本人に相談や治療を勧める
第7回	11月19日	ギャンブル依存症とは
第8回	12月17日	イネイブリングをやめる
第9回	令和7年1月21日	新しいコミュニケーションスキルⅠ
第10回	2月19日	新しいコミュニケーションスキルⅡ
第11回	3月18日	あなた自身の生活を豊かにする
参加者数 (延べ)	34名	

7 災害時対策事業

研修名	内容	講師
災害時精神保健医療 従事者研修会 (奈良 DPAT 養成研 修)	<p>【動画配信】</p> <p>令和7年1月10日～1月25日</p> <p>① 災害医療概論</p> <p>② DPATとは・DPATの活動理念</p> <p>③ 奈良県おける災害医療体制について</p> <p>④ 精神保健医療サービスについて</p> <p>【集合研修】</p> <p>実施日：令和7年1月26日</p> <p>① ロジスティック概論・演習</p> <p>② 情報通信及び災害診療記録</p> <p>③ 災害演習</p> <p><参加者数></p> <p>精神科病院の医師、看護師、PSW、保健所 等の行政職員 47名</p>	<p>奈良県総合医療センター 高野 啓佑 氏</p> <p>三重県立こころの医療センター 芳野 浩樹 氏</p> <p>福祉医療部総務課 田中 聡 係長</p> <p>医療政策局疾病対策課 中村 洸喜 主査</p> <p>京都府立洛南病院 井口善晃 氏</p> <p>他 洛南病院DPAT先遣隊の先生方</p>

8 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築

「精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム（『にも包括』）」の構築を推進し、精神障害者等が地域で安心して暮らせる精神保健医療福祉体制を実現するため、精神障害を有する方等への支援や、地域課題の解決に向けて、関係機関（者）と協働することや人材育成のための研修会や連絡会を実施しました。

研修会・連絡会名	内容	講師	参加者数	実施日
市町村等人材養成研修・ファシリテーター研修会	①都道府県保健所職員の役割 ②精神保健相談における「見立て」の視点	全精相副会長・飯能市福祉部障害福祉課主幹 山本 賢 氏	15名	令和6年 12月6日
第1回市町村精神保健福祉相談支援人材養成研修会	① 奈良県の精神保健福祉医療施策について ② 当事者の体験発表 ③ 精神保健相談におけるアセスメントの4つの視点 ④ 事例検討会	① 精神保健福祉センター職員 ② プロジェクトぴあ 当事者 ③ 福井県立大学 教授 岡田 隆志 氏 ④ 福井県立大学 教授 岡田 隆志 氏 保健所・精神保健福祉センター職員	15名	令和7年 2月18日
第2回市町村精神保健福祉相談支援人材養成研修会	① 奈良県の精神保健福祉医療施策について ② 当事者の体験発表 ③ 精神保健相談におけるアセスメントの4つの視点 ④ 事例検討会	① 精神保健福祉センター職員 ② プロジェクトぴあ 当事者 ③ 全精相副会長・飯能市福祉部障害福祉課主幹 山本 賢 氏 ④ 全精相副会長・飯能市福祉部障害福祉課主幹 山本 賢 氏 保健所・精神保健福祉センター職員	22名	令和7年 3月7日

9 精神医療審査会

精神医療審査会は、公平かつ専門的な見地から、医療保護入院者の入院届並びに入院期間更新届、措置入院決定報告書等の審査と、精神科病院の入院者からの退院・処遇改善の請求の審査を行います。令和6年度の審査状況は、表13のとおりです。

表13 精神医療審査会審査状況

区 分	届出等の 件数	審 査 件 数	審 査 結 果							取 下 げ	退 院 等 審 査 要 件 の 消 失	審 査 中	未 審 査
			入 院 届 適	他 の 入 院 形 態 が 適	入 院 継 続 不	入 院 届 不 適	は 処 遇 不 適	は 適	計				
措置入院決定報告書	38	39	38	0	0				38			0	0
医療保護入院の届出 (法第33条第1項)	2,428	2,437	2,428	0	0				2,428			0	0
定 期 の 病 状 報 告 ・ 入 院 期 間 更 新 届	措 置 入 院 者	1	1	0	0				1			0	0
	医 療 保 護 入 院 者	1,021	1,021	0	0				1,021			0	0
	任 意 入 院 者												
退 院 の 求	措 置 入 院 者	7	6	5	0	0			5	0	1	1	0
	医 療 保 護 入 院 者	81	49	44	4	0			48	23	8	1	0
	任 意 入 院 者												
処 遇 改 善 請 求	措 置 入 院 者	0	0				0	0	0	0	0	0	0
	医 療 保 護 入 院 者	16	10				0	0	10	3	2	1	0
	任 意 入 院 者												
合 計	3,592	3,564	3,547	4	0	0	0	0	3,551	26	11	3	0

措置入院決定報告書、医療保護入院届、更新届の審査件数には、保留となり再審査した案件を含む。

10 技術支援・関係機関との連携

① 講師派遣

関係機関からの依頼により、研修会へ当センター職員を講師として派遣しました。

研修名	主催者	テーマ 講師	実施日
奈良県精神障害者地域生活支援団体協議会代議員会	奈良県精神障害者地域生活支援団体協議会	精神保健福祉法の改正と精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム（「にも包括」）について 精神保健福祉センター 精神保健福祉相談員	令和6年 5月31日
精神障害者家族会学習会	のぞみ会	精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム（「にも包括」）とは 精神保健福祉センター 精神保健福祉相談員	令和6年 10月28日
こころのサポーター養成講座	奈良県疾病対策課・奈良県精神保健福祉協会・厚生労働省	こころのサポーター養成講座 精神保健福祉センター 精神科医	令和6年 11月7日
女性相談機関研修会	奈良県女性センター	メンタルヘルスの課題を抱えた相談者への対応方法 精神保健福祉センター 精神科医	令和6年 11月22日
カウンセリング講座	奈良保護観察所	こころの不調への対応方法について 精神保健福祉センター 精神科医	令和6年 12月9日
精神保健指定医研修会（更新・第75回）	全国自治体病院協議会	精神障害者の社会復帰及び精神障害者福祉 精神保健福祉センター 精神科医	令和7年 1月24日
薬物依存症回復施設職員研修	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 薬物依存研究部	依存症回復施設がおこなう地域連携の実際 精神保健福祉センター 精神科医	令和7年 2月5日
都道府県等依存症専門医療機関・相談員等全国会議	依存症対策全国センター	全国会議 分科会C（ギャンブル）・総合討論 精神保健福祉センター 精神科医	令和7年 2月14日

（１） 対面支援 0 件（市町村・関係機関）

（対象機関で処遇しているケースについて面接相談したもの）

（２） 電話コンサルテーション 91 件（市町村・関係機関）

（対象機関の職員からの電話による相談）

（３） メールコンサルテーション 131 件（市町村・関係機関）

（対象機関の職員からのメールによる相談）

（４） 個別コンサルテーション 0 件（市町村）

（対象機関の職員が来所、又は当方から出向くことによる相談）

①会議等出席

(1) 関係機関からの依頼により、各種会議等へ当センター職員が出席しました

会議名	主催者	実施日
橿原市自殺対策連絡協議会	橿原市	令和6年8月1日
第1回奈良県ギャンブル等依存症対策連携会議	奈良県医療政策局疾病対策課	令和6年9月11日
第2回奈良県ギャンブル等依存症対策連携会議	奈良県医療政策局疾病対策課	令和6年11月11日
奈良県医療観察制度運営連絡協議会	奈良保護観察所	令和6年12月4日
大淀町自殺対策計画策定委員会	大淀町	令和6年12月26日
若年層のSOSを受け止める体制整備事業に係る自殺対策に資するための第1回有識者委員会	奈良県教育委員会事務局 奈良県高校教育課	令和7年1月22日
奈良県てんかん治療医療連携協議会	国立病院機構奈良医療センター	令和7年1月30日
香芝市自殺対策連携会議	香芝市	令和7年1月31日
奈良市精神保健福祉連絡協議会	奈良市	令和7年2月25日
奈良県自殺対策連絡協議会	奈良県医療政策局疾病対策課	令和7年3月26日

11 精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療(精神通院)

精神障害者保健福祉手帳は、一定の精神障害にあることを認定して交付することにより、精神障害者の社会復帰、社会参加の促進を図ることを目的としている。また、自立支援医療(精神通院)は、治療のため、通院による精神医療を継続的に要する病状にある方に対して医療費の自己負担を軽減する制度。

令和6年6月末現在の精神障害者保健福祉手帳所持者数と、自立支援医療(精神通院)受給者数及びその詳細は表14～16のとおりです。

表14 精神障害者保健福祉手帳所持者数 令和6年6月末現在

等 級	1 級	2 級	3 級	合 計
精神障害者保健福祉手帳所持者数	2,153	10,527	4,941	17,621

表15 自立支援医療(精神通院)受給者数 令和6年6月末現在

保険種別	社会保険		国民健康 保 険	後期高齢者医療	生活保護	合 計
	本人	家族				
受給者数	4,641	4,851	9,643	2,037	3,443	24,615

表16 自立支援医療ICDコードカテゴリ別受給者数 令和6年6月末現在

ICDカテゴリ	コード	給付決定件数
症状性を含む器質性精神障害	F0	1,083
精神作用物質使用による精神及び行動の障害	F1	621
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	F2	5,544
気分障害	F3	10,060
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	F4	2,261
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	F5	138

成人の人格及び行動の障害	F6	119
精神遅滞	F7	443
心理的発達の障害	F8	1, 726
小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害	F9	778
特定不能の精神障害	F99	1
てんかん	G40	1, 841
計		24, 615

奈良県精神保健福祉センター所報（令和6年度）

令和7年9月発行

編集・発行 奈良県精神保健福祉センター

〒633-0062 奈良県桜井市栗殿1000

電話：0744-47-2251

FAX：0744-42-1603

Email：seishin-hw@office.pref.nara.lg.jp